

笑顔あふれる富田中学校

若葉の鮮やかな季節を迎えました。先日は、学級懇談会や部活動保護者会、修学旅行説明会、進路説明会にご出席いただき、ありがとうございました。

富田中学校に着任してから、1か月が過ぎました。着任式の午後、早速子どもたちが近寄って来て、話し掛けてくれました。また、毎朝校門で挨拶運動に参加していても、いつも爽やかに元気な声で挨拶を返してくれます。富田中学校の子どもたちはとても人懐っこく、社交的で、積極的に人と関わることができるのだと感じました。

昔から「家庭でしつけ、学校で教え、地域で育てる」と言われています。子どもたち一人一人の健やかな成長のために、家庭、学校、地域、それぞれが役割を果たしているのだと実感できました。

今年度、富田中学校重点目標は「自他を認め合い 学び続ける」です。挨拶は「自他を認め合う」第一歩です。互いを認め合い、互いの考えを大切にして「学び続ける」態度を身に付けてほしいと願っています。

(校長 佐藤 守)

中間テスト

5月16日(木)・17日(金)の2日間、中間テストを実施します。今年度初めての定期テストで、3年生にとっては特に重要になります。進路説明会での話や日々の助言を生かし、最善の努力を尽くしてほしいと思います。1・2年生は、テスト計画表を活用し、計画を立てて学習を進めていく習慣作りしてほしいと思います。

中学生の適切な学習時間は、「学年+1」時間と言われます。テスト週間を絶好の機会と捉え、まずは出題範囲全体を把握してください。そして、先生や友人に質問するなどして問題を解決する協働的な学びを大切にしてほしいと思います。日頃の学習の成果を十分に発揮することを期待します。

生徒の頑張り

生徒は授業だけでなく、生徒会、委員会活動や部活動などにも精一杯取り組んでいます。適切な挨拶や言葉遣いに心掛け、爽やかに生活できています。



先月実施した部活動紹介では、2・3年生が工夫を凝らしながら発表し、1年生も興味をもって真剣に聞くことができました。また、修学旅行説明会では、3年生の総務委員が舞台上でスローガンを発表し、学年で目的を共有して士気を上げました。発表後の温かい拍手から、相手を大切に思う生徒の態度に感心させられました。

今後も生徒の活躍の場を広げ、学校努力点で掲げているように、『自他を認め合い 学び続ける』ことを継続し、生徒の笑顔があふれる教育活動を行ってまいります。

こころの授業・hyper-QU

友達のSOSには「きょうしつ」を!

友達のつらさ・ピンチに **き**づく

友達の気持ちに **よ**りそう

友達の悩みをありのままに **う**けとめる



しんらいできるおとなに

つなげよう

5月に「気づいてる? こころのSOS」という、名古屋市が作成した心の健康に関する啓発パンフレットを活用し、「こころの授業」を行いました。心の元気をチェックし、悩みを抱えるのは当たり前だという前提の基、苦しいときやつらいときなどの対処法を学びました。また、様々なストレスの解消法を知り、友人のSOSには「きょうしつ」をキーワードとして受け止める大切さを学びました。今回学んだことを生かし、元気な心で学校生活を送ってほしいと思います。併せて保護者向けの冊子も配付いたしましたので、ご一読ください。

また、本日より教育相談を行い、その後、第1回学校生活アンケート(WEBQU)の実施を予定しています。一人一人の心の状態を把握し、担任に加え、必要に応じてスクールカウンセラー等からの助言を行い、生徒の心のケアを目的としています。アンケート結果は7月の三者懇談会でお渡しする予定です。家庭教育の一助としてご活用いただけると幸いです。